

取材のご案内



アフリカ地域から研修員 18 名来日、山形で学ぶ JICA 研修プログラム 課題別研修 「アフリカ地域 稲作収穫後処理」 8 月 17 日より山形県内にて研修開始

独立行政法人国際協力機構 東北センター(所長:内川知美、所在地:宮城県仙台市、以下:JICA 東北)では、アフリカ地域 14 か国から農業分野の若手行政官や技術指導員など 18 名を招聘し、山形大学農学部を研修実施機関として、8 月 11 日から 9 月 30 日まで東京都・山形県・秋田県において「コメの収穫や保管」に関する研修を行います。

本研修は、アフリカの国々が目標の1つとして掲げるコメの自給率向上に貢献することを目標にしています。山形大学農学部が、地方自治体、JA、山形県の企業である山本製作所や石井製作所などと協力して、適切な収穫時期の選択や流通前の品質劣化や生産ロスを防ぐことに焦点を当て、農業指導に従事する関係者を対象に、稲作収穫後処理技術の改善に資する技術研修を実施します。講義に加え、稲刈りや籾摺り・品質検査などの実習、乾燥施設や農業機械工場の見学もあり、生産から流通に至るまで全体像を学ぶ研修です。

取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先の入力フォームを用い①氏名、②Email アドレス、③電話番号、に加え、④「お問い合わせ内容」に、「社名・部署名」、「取材スタッフの構成」、「取材希望日時・プログラム」を明記し、余裕をもってお申込みください。



【取材申込みフォーム・本件に関するお問い合わせ先】



JICA 東北 総務課 担当:大和

<https://forms.office.com/r/HsCRWCg7pw>

※直前の取材申し込みの場合、お断りする場合もございます。予めご了承ください。

■独立行政法人国際協力機構(JICA)について

JICA は、「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助(ODA)を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150 以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

取材のご案内



【研修概要】

研修コース名: 課題別研修「アフリカ地域 稲作収穫後処理」

来日期間: 2026 年 8 月 11 日～2026 年 9 月 30 日(51 日間)

研修参加国: スーダン、エチオピア、ガーナ、ジンバブエ、ブルンジ、カメルーン、コンゴ共和国、コートジボワール、ギニア、ルワンダ、セネガル、南スーダン、マダガスカル、ニジェール

合計 18 名

【研修スケジュール】

※活動期間中は研修監理員が同行し、通訳(日本語⇄仏語／英語)を行います。

下記スケジュールは仏語圏用となり、英語圏スケジュールは一部異なります。

日付	活動内容	宿泊地
8/11(火)	● 来日	東京
8/12(水)	● 午前 ブリーフィング@JICA東京 ● 午後 PCM研修@JICA東京	東京
8/13(木)	● 午前 講義 圃場を中心とした稲作作業@JICA東京 ● 午後 PCM研修@JICA東京	東京
8/14(金)	● 午前 講義 アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD) @JICA東京 ● 午後 PCM研修 @JICA東京	東京
8/15(土)	● 午後 PCM研修@JICA東京	東京
8/16(日)	● 移動日 (東京→山形県鶴岡市)	山形
8/17(月)	● 午前 山形大学農学部 大学案内など ● 午後 プログラムオリエンテーション	山形
8/18(火)	● 午前 講義 ポストハーベストの問題分析 (1) @山形大学 ● 午後 講義 ポストハーベストの問題分析 (2) @山形大学	山形
8/19(水)	● 午前 討議 プレアクションプラン・カントリーレポートの紹介@山大 ● 午後 討議 プレアクションプラン・カントリーレポートの紹介@山大 表敬訪問 鶴岡市役所	山形
8/20(木)	● 午前 講義 水分と品質測定 (実習) (1) @山形大学 ● 午後 講義 水分と品質測定 (実習) (2) @山形大学	山形
8/21(金)	● 午前 講義 米のカビ汚染防止のための管理@山形大学 ● 午後 講義 高坂農場圃場見学@山形大学	山形
8/22(土)	休日	山形
8/23(日)	休日	山形
8/24(月)	● 午前 講義 日本の稲作の農業機械化 (1) @山形大学 ● 午後 講義 圃場試験計画 (1) @山形大学	山形

取材のご案内



8/25(火)	● 午前 講義 日本の稲作の農業機械化 (2) @山形大学 ● 午後 視察 圃場試験計画 (2) @山形大学	山形
8/26(水)	● 午前 講義 稲作のポストハーベスト (1) @山形大学 ● 午後 講義 日本の灌漑@山形大学	山形
8/27(木)	● 午前 講義 協同農業普及事業の概要と実際の普及活動について@山形県庄内総合支庁 ● 午後 講義 水田農業研究所の研究内容紹介@山形県農業総合研究センター水田農業研究所	山形
8/28(金)	● 午前 視察 灌漑施設・月山ダム見学 ● 午後 視察 (株) 三洋	山形
8/29(土)	休日	山形
8/30(日)	移動 (山形県鶴岡市→秋田県大潟村) 視察 寒風山・大潟村干拓博物館	秋田
8/31(月)	● 午前 視察 大潟村あきたこまち生産者協会 ● 午後 表敬訪問 大潟村役場 視察 カントリーエレベーター公社	秋田
9/1(火)	● 午前 視察 秋田農業試験場 ● 午後 視察 出羽ノ雪 酒造資料館	秋田 山形
9/2(水)	● 午前 講義 稲作のポストハーベスト (1) @山形大学 ● 午後 講義 稲と水@山形大学	山形
9/3(木)	● 午前 視察 収量と収量構成要素@山形大学 ● 午後 視察 アクションプラン準備 (1) @山形大学	山形
9/4(金)	● 午前 講義 水田の害虫、防除、生態系～日本と東南アジア@山大 ● 午後 講義 米の食味試験@山形大学	山形
9/5(土)	● 午前 視察 水田農業試験場参観デー@山形県農業総合研究センター水田農業研究所 ● 午後 休日	山形
9/6(日)	休日	山形
9/7(月)	● 午前 講義 営農からみたJAの役割について@JA鶴岡 ● 午後 視察 JA鶴岡施設見学	山形
9/8(火)	● 午前 実習 籾摺り機の性能評価 (実習) (1) @山形大学 ● 午後 実習 籾摺り機の性能評価 (実習) (2) @山形大学	山形
9/9(水)	● 午前 アクションプラン中間報告@山形大学 ● 午後 アクションプラン準備 (2) @山形大学	山形
9/10(木)	● 午前 視察 遊佐町歴史民俗学習館見学	山形

取材のご案内



	● 午後 視察 農業機械工場見学（山本製作所）	
9/11(金)	● 午前 講義 適期収穫期などの重要性、適期判定法@山形大学 ● 午後 実習 収穫適期判定（実習）@山形大学	山形
9/12(土)	● 午前 わんぱく農業クラブ@山形大学高坂農場 ● 午後 休日	山形
9/13(日)	休日	山形
9/14(月)	● 午前 講義 稲生理生態の基礎と栽培技術@山形大学 ● 午後 講義 G A P 研修@山形大学	山形
9/15(火)	● 午前 講義 アクションプラン準備(3)@山形大学 ● 午後 実習 小型機械を用いた水稻の収穫(実習)@山形大学高坂農場	山形
9/16(水)	● 午前 視察 酒田米菓オランダせんべいFACTORY見学 ● 午後 視察 農業機械工場見学(石井製作所)	山形
9/17(木)	● 午前 講義 アクションプラン準備(4)@山形大学 ● 午後 実習 小型機械を用いた収穫調整（実習）@山形大学高坂農場	山形
9/18(金)	● 午前 実習 精米機の性能評価（1）@山形大学 ● 午後 実習 精米機の性能評価（2）@山形大学	山形
9/19(土)	休日	山形
9/20(日)	休日	山形
9/21(月)	休日	山形
9/22(火)	休日	山形
9/23(水)	休日	山形
9/24(木)	● 午前 講義 圃場の栄養管理(1)@山形大学 ● 午後 講義 圃場の栄養管理(2)@山形大学	山形
9/25(金)	● 午前 アクションプランに関する総合討論@山形大学 ● 午後 アクションプランに関する総合討論@山形大学	山形
9/26(土)	休日	山形
9/27(日)	休日	山形
9/28(月)	● 午前 アクションプラン発表会@山形大学 ● 午後 評価会・閉講式	山形
9/29(火)	移動日（山形県鶴岡市→東京）	東京
9/30(水)	帰国	

【過年度の本研修の様子】

[【課題別研修】アフリカ地域稲作収穫後処理／稲刈り時期の日本で2年半ぶりの研修を開催。山形県鶴岡地域の知見を学び、自国のコメ作りや管理に活かす | 日本国内での取り組み - JICA](#)